

# ポースターアート 一九六〇年代展

—カウンターカルチャーの時代—

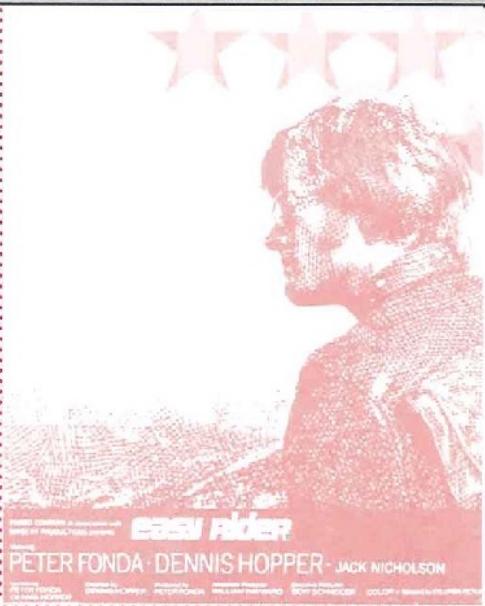
7月28日(金)  
-10月9日(月)

10:00-17:00 金曜～月曜のみ営業

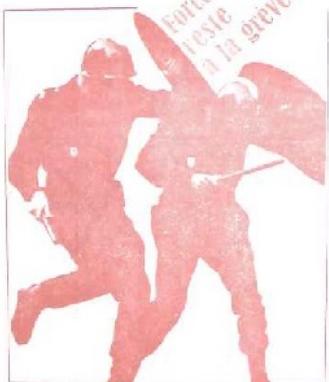
山鬼文庫 入場無料

金沢市桜町5-27 tel.076-254-6596

<http://www.sankibunko.com/>



ACTION





新宿駅西口広場 1969



『ACTION』 1968

1960年代、戦後日本の経済成長は留まるところを知らず、街や暮らしは急速に豊かになりました。日本人はその勤勉さを武器に、「エコノミックアニマル」と呼ばれるほどに働きました。1968年、ついに日本はGNP世界第二位となり、自他ともに経済大国になったのでした。この経済的繁栄のもとで、文化の領域では次々とアヴァンギャルドが登場し、また、シリアスな表現探求の幅も広がりました。なかでも、それまで芸術表現として正当な地位を与えられなかったポピュラー音楽、映画、漫画にピートルズ、ゴダール、つげ義春など優れた表現者が次々と登場し、画期的な作品が次々に発表されました。これらを支持したのは既成文化に失望し、苛立っていた若者でした。1960年代末の新たな表現は既存の文化体系を激しく揺さぶり、根底的な異議申し立てへと突き進みました。彼らはただ自身の表現手段ばかりか、路上や街頭においても過激に活動を繰り広げました。これは全世界で同時多発的に起ったことでした。ここからやがて、新たな価値創造への路が切り開かれますが、それに至る芽が吹き出す時代だったのです。この時代精神を一身に身にまとったポスターたちをご覧あれ。



折橋正一 香林坊1 1975



山鬼文庫は浅野川沿いの静かなブックカフェです。階上は所蔵品を中心に企画展を開催しています。

